

(令和6年2月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向) 水 産 物 全 般	2月は総入荷量、総取扱金額ともに前年同月並みとなった。 3月はホタルイカの入荷が本格化する時期である。 海面で全身が青白く光る姿が宝石のように美しく、食べてもおいしい水産物である。 産地で茹でたものが流通しており、酢味噌をつけて食べるのはもちろん、和え物や春野菜と合わせてパスタにするなど、調理法も豊富なので、ぜひ好みの食べ方で旬を味わってほしい。
鮮 魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で3%上回り、単価は前年同月並みとなった。 品目別には、まいわし、まだい（天然）の入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。よこわ、ぶりの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
冷 凍 魚	冷凍魚の入荷量は前年同月比で11%上回り、単価は前年同月並みとなった。 品目別には、冷あかうおの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷まぐろの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
加 工 水 産 物	加工水産物の入荷量は前年同月比で5%下回り、単価は前年同月並みとなった。 品目別には、身欠にしんの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。塩いわし、いくらの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚)	
ま あ じ	長崎、佐賀で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で３７％下回り、単価は１８％上回った。
さ ば	長崎、富山で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で２０％下回り、単価は小型サイズ中心の入荷により、１９％下回った。
ぶ り	長崎、鹿児島で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１３％上回り、単価は１５％下回った。
さ わ ら	鳥取、韓国で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１４％上回り、単価は１２％下回った。
ひ ら め	長崎、宮城で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で３％下回り、単価は６％上回った。
か き	広島、岡山で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１８％下回り、単価は１７％上回った。
太 物	総入荷量は前年同月比で１０％上回り、単価は需要の増加により、３％上回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ け	入荷量は前年同月比で１３％下回り、単価は需要の伸びがみられなかったことから８％下回った。
冷 さ ば	入荷量は前年同月並みとなり、単価は２４％上回った。
(加工水産物)	
塩 さ ば	入荷量は前年同月並みとなり、単価は３３％上回った。
す け そ う こ	入荷量は前年同月比で１１％上回り、単価は前年同月並みとなった。